

奈良県は食材が豊かです。良い土と水に恵まれ、農業をされる方が丹精込めて農作物を育てていただいているおかげと感謝しています。



奈良県知事

荒井正吾

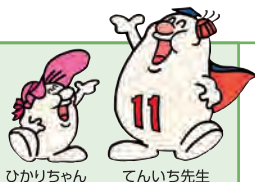
奈良のイチゴを口にすると、子どもの頃、初夏にイチゴが出回り始め、練乳をかけておいしく食べた記憶が甘くよみがえってきます。他の野菜や果物をいただいても、子どもの頃の味と比べて格段においしくなっているのを実感します。農業関係者のご努力のたまものです。

日本の農業と同じように、奈良県の農業も変化の時を迎えています。国民の食生活の内容が変わってきていることと、生産者の後継者が不足してきていることが大きく影響しています。人口減少と高齢化の進展は、日本全体と奈良県の農業に変化を促し続けています。

奈良県の農業が良くなれば、我々の健康に直結します。おいしいものを食べて、運動をして、地域とつながって、健康で長生きできる奈良県が実現しつつあります。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



あなたは何を宣言しますか

今から100年前の1922(大正11)年3月3日に、京都市で全国水平社が創立されました。水平社の運動は人間を尊重し、差別をなくそうとする取り組みです。その中心メンバーは奈良県出身の青年たちで、長い間、差別を受けながらも人間としての誇りを失うことなく生き抜いてきた先祖の生き方を受け継ぎ、全国の仲間とつながりながら差別をなくす運動に尽力しました。そして、その結成の場で読み上げられたのが、「日本の人権宣言」とも、世界初の「マイノリティの人権宣言」ともいわれる「水平社宣言」です。

この宣言の起草者である西光万吉は、「人間はいたわるべきものではなく、尊敬されるべきものだ」と

いう信念を持ち、部落差別による苦悩を全ての人の苦悩として解決しようとしていました。「水平社宣言」は「人間を尊敬することによって自らを解放する」つまり差別する人をも尊敬することによって差別をなくすという考え方であり、「誰一人取り残さない」社会の実現につながるものではないでしょうか。あなたも、私も、自分らしく生きていくために、今、一番大切にしたいものは何でしょう。あなたは何を宣言しますか。

今月のポスター

安堵町立安堵小学校 4年
こんどう らいあ
近藤 麗愛さん



※学校名・学年は作品作成時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

- ①アスカルビー
- ②古都華

を各5名にプレゼント!



①アスカルビー



②古都華

※希望するプレゼント番号を記入の上、ご応募ください。

締め切りは
2月28日
(消印有効)

ハガキにクイズの答えと、住所、名前、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

○にあてはまる数字を答えてください。

Q 令和2年の奈良県の品目別産出額のうち、いちごの産出額は?

A ○○億円

ヒントは
2ページ

12月号の答えは
“い”でした。
応募総数347件。



④www.pref.nara.jp/30222.htmや上記からも2/1以降応募できます。